

第10回伊方地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成28年6月7日（火）14:00～15:00

2. 場 所

TV会議

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、四国経済産業局、海上保安庁

関係自治体等 : 愛媛県、愛媛県警察本部、山口県、大分県

オブザーバー : 伊方町、八幡浜市、西予市、宇和島市、伊予市、内子町、
四国電力株式会社

4. 議 題

(1) 「伊方地域の緊急時対応」の一層の充実化・具体化に向けて

(2) その他

5. 概 要

(1) 「伊方地域の緊急時対応」の一層の充実化・具体化に向けて

内閣府から、伊方地域の緊急時対応の一層の具体化・充実化に向け、以下の事項について検討を行っていく旨の説明を行った。

○一時集結所までの順路における避難円滑化対策

PAZ及び予防避難エリアにおける避難経路及び、道路の状況を踏まえた町内移動用車両サイズ的具体化について

○道路混雑把握・渋滞緩和策

へり映像を用いた道路状況の把握について

○原子力総合防災訓練で運用した実施方針を踏まえた対応

原子力総合防災訓練を通じて作成・検証した予防避難エリアの緊急時対応への反映について

○放射線防護施設の充実化

放射線防護施設の追加整備について

○UPZ市町における避難経路の明確化

UPZ市町における避難経路の明確化について

○状況に応じた愛媛県内への海路避難

施設敷地緊急事態及び全面緊急事態における愛媛県内への海路避難について

○伊方町ワークショップ結果の反映

伊方町内で開催したワークショップの結果として地域住民の共助による避難支援体制の整備について

○住民への情報伝達手段

ツイッターやフェイスブックによる情報伝達の強化等について

○物資の供給体制の充実化及び一時集結拠点の明確化

民間物資拠点の活用及び物流専門官の派遣等について

○緊急時モニタリングの充実化

電子線量計の増設に伴う一時移転の実施範囲の対応付けの見直しについて

○ゼリー状安定ヨウ素剤

今後のゼリー状安定ヨウ素剤の扱いについて

(2) その他

引き続き、「伊方地域の緊急時対応」の一層の充実化・具体化に向けた確認を行うこととした。

以上